



静岡県勤労者協議会連合会  
HP <http://kinrokyo.net/shizuoka/>  
e-mail 2023@kinrokyo.net

## 静岡県勤協連第62回総会を開催 金権腐敗の自公政権を打倒する為の行動を! 次期の総選挙闘争に備えた体制確立に着手



「岸田内閣不信任決議否決」を踏まえた6月23日、第62回静岡県勤労者協議会連合会定期総会が清水区江尻交流会で開催され、13名が出席しました。同総会には幹事・各地区勤労協の代表が出席しました。

去る6月20日、衆議院本会議で自民党派閥の政治資金パーティー裏金事件を受けた立憲民主党が提出した「岸田内閣不信任決議案」を自民、公明両党よる反対多数で否決しました。野党は、自民党案の『改正政治改革規制法』の不備を強く抗議しながら、岸田首相に対して「衆議院を解散しないなら、今すぐに退陣を」と強く迫りました。

しかし、岸田首相は「衆議院は解散」せず、通常国会は6月21日、会期末の23日を前に事実上閉幕となりました。今後は、9月の自民党総裁選挙が大きな課題となっています。

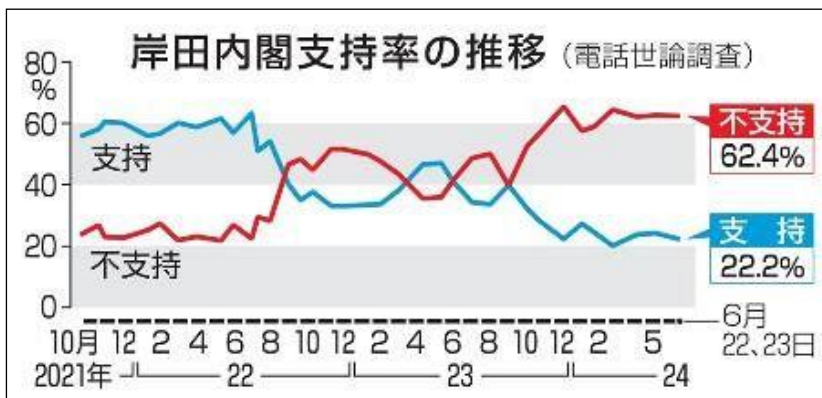
### 世論調査でも「改正規正法、効果なし78%」 岸田首相再選は、僅か「望む」10%。

総会では、堀内武治会長が「①直近の世論調査の結果では、『政治とカネ』問題解決につながらないとの回答が計78.9%に上った。効果が「ない」45.6%、「あまりない」33.3%。岸田文雄首相にいつまで続けてほしいかとの問いに、9月の自民総裁選で「再選し、続けてほしい」との答えは10.4%にとどまった。6月開始の定額減税が物価高の家計支援に有効とは「思わない」が69.9%だった。





内閣支持率は 22.2%で、5 月の前回調査の 24.2%を 2.0 ポイント下回った。8 回連続の 20%台。不支持率は 62.4%で前回と横ばいだった。首相に「できるだけ早く辞めてほしい」は 36.3%あった。多くの課題を先送りしたまま通常国会で成立した改正規正法への強い批判が裏付けられた形。総裁再選を目指す首相の苦境ぶりが改めて浮かんた。(6 月 23 日共同通信)



「②この様に、次期衆議院選挙(解散=総選挙)は今秋とも言われています。従って、各地域から「金権・腐敗の自公政権の打倒に向けた体制を確立して生きましよう。併せて、2025 年は各市議会議員選挙、参議院議員選挙が実施されることから『政治決戦の年』と言われています。

各勤労協の推薦議員の必勝と「自公政権の打倒」に向けて、立

憲勢力の拡大に奮闘しましょう」

「③第 62 回静岡県勤労者協議会連合会定期総会では、『今後の組織の在り方』が大きな課題となっています。活発な討論で今後の方向性を確立させましよう」と、強く訴えました。

なお、

「こくみん共済 COOP 静岡推進本部」様、

「静岡県労働金庫」様、「静岡県経済産業部労働雇用政策課」様より、祝辞をいただきました。

謹んで御礼を申し上げます。



## 県勤労協連合会の「今後の対応」について

### 2026 年 6 月末で県勤労協の名称変更を予定



同総会では、2024 年度の運動方針案(勤労協ニュース 6 月 10 日号参照)を提案した結果、『県勤労協連合会の「今後の対応について』は、全体で確認されました。併せて、8 月の原水禁世界大会と併行に開催する『各地域勤労協における「平和・各種イベント集会』』にも全力で取り組みながら、反戦・平和の機運を地域から盛り上げていくことを確認してきました。

なお、総会終了後にDVD「ひろしま」（1953年、日教組が製作）を鑑賞し、原水爆禁止運動の重要性を再確認してきました。

なお、DVD「ひろしま」は県勤労協事務局で保管していますので、各勤労協への貸し出しも可能です。

（県勤協連事務局長・秋山一）



## <社説> 裏金事件と政治の不全

### ならば主権者が正そう

東京新聞 2024年6月22日

今の国会には、政治に対する国民の信頼を取り戻す意思も能力もない。21日に事実上閉幕した通常国会は、国権の最高機関の救いがたい現実を映しだした。

自民党派閥の裏金事件を受け、与野党が半年を費やして議論したにもかかわらず裏金の実態は解明されず、実効性のある再発防止策も講じられなかった。ならば政治の機能不全は、私たち主権者が選挙で正すほかはない。

国会が役割を果たせない責任の大半は事件の当事者で政権与党である自民党にあるが、国民の怒りを直視しているかは疑わしい。

派閥から還流された資金の不記載・虚偽記載を認めた85議員のうち、83人は現在も立法府の一員であり、衆参の政治倫理審査会に出席したのは9氏にとどまった。

裏金づくりはいつ誰が始めたのか、違法行為がなぜ長年続いたのか、裏金が何に使われたのか。事件の核心は解明されなかった。

政治資金規正法改正に向けた自民党内の論議も低調を極めた。抜本改革を求める声は上がり、他党の批判を受け国会によりやく提出した改正案は、どの党の賛同も得られない空疎な内容だった。

岸田文雄首相は改正案が廃案になれば退陣に追い込まれると危惧し、公明党や日本維新の会の主張を一部取り入れて修正を重ねた。21日の党会合では「自民党を守るために決断した」と政権の延命が目的だったことを吐露した。

こんな経緯で成立した改正法に実効性があるはずはない。企業・団体献金や政策活動費の禁止などの抜本改革は手付かずで、新たに導入する規制も具体策は先送りされた。不正の再発防止どころか何も変えないと開き直るに等しい。

#### ◆カネを「かける」政治

自民党の居直りを象徴するのは19日の党首討論だった。首相は立憲民主党の泉健太代表に「政治にはコストがかかる」と言い放った。首相が2022年に集めた資金はパーティー収入を中心に約2億円に上る。

政治にカネがかかるのではなく、自民党が政治にカネをかけているのだ。主な使途は秘書給与で、選挙区に秘書を多数配置した方が優位になる構図が見えてくる。

多くの秘書を雇うために政治資金パーティーで企業・団体から資金を集めれば、政策決定は資金を多く拠出した企業・団体に有利な方向に傾く。こうした金権政治が企業の公共事業への依存を強め、日本経済の長期低迷の一因になってきたのではないか。

首相は「おカネがない若者でも政治を志せる現実的な資金のありよう」を探ったというが、聞いて呆（あき）れる。資金力で地盤を築き、政治資金も含めて世襲するなら、新たな人材の政治参加を阻んでいるというほかない。泉氏が「ふざけるな」と憤ったのは当然だ。

もとより国会が「政治とカネ」に終始することは望ましくない。通常国会では政府が新たに提出した 62 法案のうち 61 法案が成立し、条約 11 本はすべて承認された。

改正子ども・子育て支援法には国民負担増が盛り込まれ、改正地方自治法は地方分権に逆行しかねない内容だ。改正入管難民法、重要経済安保情報保護法は人権侵害につながる懸念がある。次期戦闘機の日英伊 3 カ国共同開発に向けた条約は憲法の平和主義に反しないか、疑問が残る。

国民生活や国の在り方に関わる課題は徹底審議が必要だが、裏金の追及に時間が割かれ、審議が不十分だったなら深刻な事態だ。

政治への信頼はあらゆる政策遂行の前提であり、政治改革は中途半端で終わらせるべきでない。自党内では今後、9 月の総裁選に向けた動きが加速する。次の衆院選や来年夏の参院選をにらんで党の「顔」を代え、裏金事件の幕引きを図るなら国民に見透かされるだけだ。金権体質を改めなければ信頼回復は難しい。

### ◆腐敗への怒り忘れず

野党第 1 党の立憲民主党も 9 月に代表選を行う。政治資金パーティーを禁じる法案を国会に提出しながら、党幹部がパーティー開催を計画していたことは猛省すべきである。「カネをかけない政治」の具体像を国民に示し、政権交代を目指す覚悟を示してほしい。

衆院選は来年 10 月の議員任期満了までに必ず行われる。

私たち有権者は与野党内部の主導権争いに目を奪われている余裕はない。裏金事件に対する怒りを忘れず、どの政党や候補者が金権腐敗の一掃に誠実に取り組むのかを見極め、投票を通じて政治に緊張感を取り戻す選択をしたい。



## 原水爆禁止 2024 年世界大会へ集まろう！

### 今年の世界大会は

8 月に開催される原水爆禁止 2024 年世界大会は、世界的な平和に対する逆流と岸田政権の危険な暴走にストップをかけ、「核兵器のない」世界と日本の核兵器禁止条約への参加を実現する重要な大会です。

ロシアによるウクライナへの侵略、イスラエルのガザでの虐殺、そして核兵器による威嚇に対して、世界各地で、無差別殺りくへの抗議と、非核平和、持続可能な世界を求める声と行動が広がっています。核兵器禁止条約は、第 3 回締約国会議にむけ、国連、条約加盟国政府と市民社会が協力しその流れを促進する取り組みが進められています。



国連安保理でも、グテーレス国連事務総長が核兵器国に対して、核軍備撤廃の措置の速やかな履行を促し、非核保有の多くの理事国が揃って核兵器禁止条約の支持を強く求めました。世界各地の大学キャンパスや地域で、学生や青年たちがガザやウクライナでの戦争への抗議、ジェンダー平等の実現、気候危機の打破などの行動に立ち上がり、核兵器のない平和な世界の流れを支えています。こうした世界と日本各地のとりくみ、努力を世界大会に持ち寄り、発展させましょう。そして、来年の被爆80年にむけて、被爆者とともに大きなうねりを起こしましょう。



**国際会議**  
8月3日(土)、4日(日)  
会場：広島 JA ビル  
10階 大会議室

8月3日(土)  
10:00~19:00  
1日目

- 開会総会
- 第1セッション 被ばく者の声を世界に
- 第2セッション  
核兵器のない平和で公正な世界を
- 第3セッション  
市民社会の連帯と運動交流

8月4日(日)  
10:00~11:00  
2日目

- 閉会総会  
「国際会議宣言」採択



国際会議宣言を拍手で採択

広島、長崎の被爆者のメッセージ、核実験被害者の証言、科学者・研究者からの発言、内外の専門家が提言します。核兵器の非人道性を告発し、「核抑止力」論の誤りを明らかにし、核兵器禁止条約の促進、「核兵器のない世界」のための共同行動について討論します。

**世界大会 広島**  
8月4日(日)  
～6日(火)

8月4日(日)  
14:00~16:30

- 原水爆禁止  
2024年世界大会  
開会総会  
会場：広島県立総合体育館  
グリーンアリーナ

8月6日(火)  
10:30~13:00

- 原水爆禁止  
2024年世界大会  
閉会総会 /  
ヒロシマデー集会  
会場：広島県立総合体育館  
グリーンアリーナ



国際機関、各国政府代表、広島市長、国内ゲストのスピーチ、被爆者の訴え、文化企画、海外と日本の運動交流を通じて、核兵器のない世界と非核平和の日本の実現へ、共同を発展させます。



2024年世界大会のフィナーレをかざる集会です。海外の発言や被爆国日本の核兵器廃絶への決意を新たに、被爆80年にむけて行動に踏みだします。

**世界大会 長崎**  
8月8日(木)  
9日(金)

8月8日(木)  
14:00~17:00

- 海外代表と  
市民との交流フォーラム  
会場：長崎大学中部講堂

8月9日(金)  
10:30~13:00

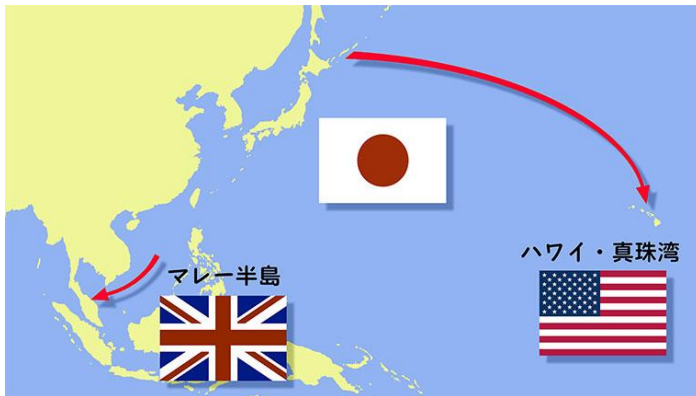
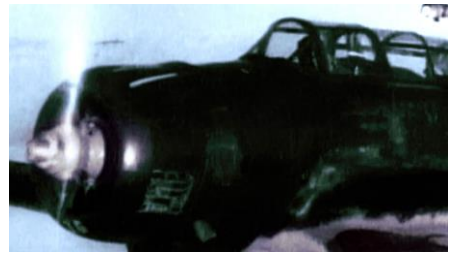
- 原水爆禁止  
2024年世界大会  
ナガサキデー集会  
会場：長崎市民会館  
体育館

## 世界の政府・NGO と交流しよう

国連、オーストリア、メキシコ、インドネシア、カザフスタンを招請中です。アジアから多数の海外代表、アメリカ、スペインで核兵器禁止条約を推進する団体など有力な運動の代表が参加します。

# 太平洋戦争 なぜ開戦したの？ 日中戦争が太平洋戦争へとつながり、 日本人だけでおよそ 310 万人が亡くなった

太平洋戦争は、中国や東南アジアへ軍隊を進めた日本と、これに反対するアメリカ・イギリスなどの対立がきっかけで起きた戦争です。1941 年 12 月 8 日（日本時間）、日本軍はイギリスの植民地であったマレー半島、アメリカ海軍の基地があるハワイの真珠湾を奇襲し、アジア・太平洋の広大な範囲を勢力圏に収めていきました。



この戦争を、当時の日本政府は「大東亜戦争」と呼びました（大東亜は、東アジアから東南アジアにかけての地域を指す）。戦後、日本を占領した連合国は「太平洋戦争」と呼び、その後、この名称が定着していきました。研究者の中には、中国や東南アジアも戦場になっていたことから、「アジア・太平洋戦争」が実態を反映した呼び方だと指摘する人もいます。

## 太平洋戦争へとつながった日中戦争の泥沼化

どのようにして太平洋戦争へと至ったのか、少し詳しく見ていきましょう。太平洋戦争開戦のちょうど 10 年前、日本軍は中国の東北部を占領し（満州事変）、その影響下のもと満州国を建国します。その後、中国側とたびたび武力衝突が起こり、1937 年ついに中国との全面戦争へと発展しました。

こうした日本の動きに反対したのが、アメリカやイギリスです。両国は中国の国民政府に武器を供与するなどの支援を行い、日本軍の戦死者は増えていきました。日本政府や日本軍は、日中戦争（当時の呼び方は支那事変）が解決しないのは、中国を支えるアメリカ・イギリスのせいだと考えるようになりました。



## 第二次世界大戦がはじまり日米の対立が決定的に

その後、世界情勢が急変する中、事態はいつそう深刻化していきます。1939 年、ヒトラー率いるドイツと、イギリス・フランスとの間で戦争が始まりました（第二次世界大戦）。日本はドイツ・イタリアと同盟を結び、東南アジアの資源を確保するためフランス領インドシナ北部（現在のベトナム）に軍を進めました（北部仏印進駐）。日独伊三国同盟と、イギリス・アメリカとの対立は決定的



となりました。  
日独伊三国同盟の調印式 ヒトラー大統領と握手する日本の来栖大使（1940年）  
（写真・日本ニュース第22号）

## アメリカの経済制裁 そして戦争へ

その後さらに日本がフランス領インドシナの南部にまで軍を進めると（南部仏印進駐）、アメリカは態度を硬化させます。日本に対しフランス領インドシナ、そして中国からの軍

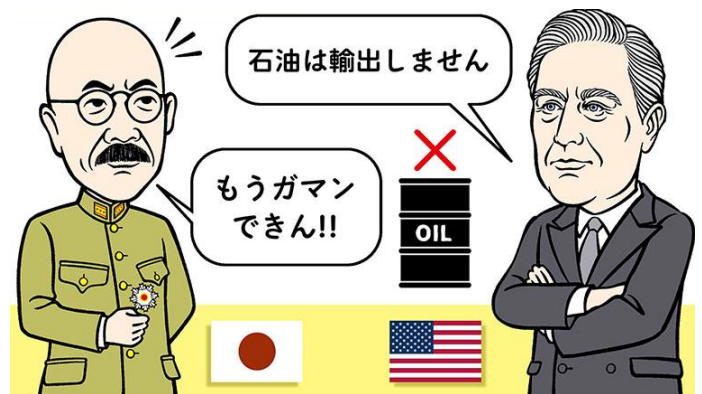
の撤退を強く要求し、石油やくず鉄の輸出を禁じる経済制裁を発動したのです。石油の7割をアメリカからの輸入に頼っていた日本にとっては、大変な衝撃でした。経済的な打撃と同時に、艦隊や軍用機が動かせなくなるため、軍事的にも大きな打撃を受けることになるからです。

海軍の作戦計画を担う軍令部のトップは、このまま石油がなくなれば艦隊を動かせなくなるとして「むしろこの際、打って出る他なし」と昭和天皇に伝えました。また、日中戦争では十数万の死者が出ていたことから、東條英機陸軍大臣（開戦時は総理大臣）は、「米国の主張にそのまま服したら支那事変の成果を壊滅するものだ」と、アメリカが求める中国からの撤兵に反対しました（参考：防衛庁防衛研修所『戦史叢書』）。

日本とアメリカは外交交渉をつづけていましたが、1941年11月、アメリカからさらに厳しい要求が出されると、日本側は交渉妥結の見込みはないと判断して、最終的に開戦を決定したのです。

マレー半島上陸と真珠湾攻撃によって戦争を始めた日本軍は、石油を産出するオランダ領東インド（現在のインドネシア）を占領するなどして、“自給自足”の体制をつくりアメリカ・イギリスに対抗しようとしてきました。

日本は戦争の目的として「自存自衛」、ついで「大東亜共栄圏」の建設を掲げました。



## 勝利の見通しをもてないまま開戦した日本

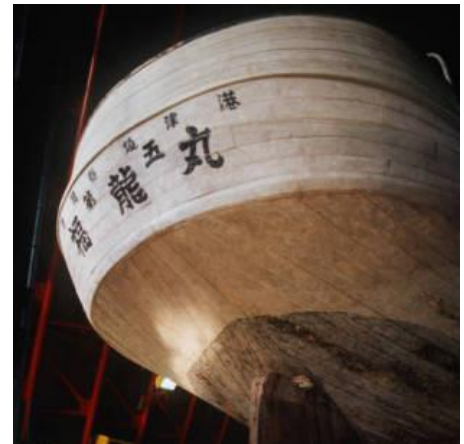


戦争を始めた日本でしたが、アメリカ・イギリスの二大大国と戦って勝てるという明確な見通しをもっていませんでした。昭和天皇に「絶対に勝てるか」と問われた海軍軍令部のトップは「絶対とは申しかねます」と返答しています（参考：防衛庁防衛研修所『戦史叢書』）。多くの指導者たちは、日本軍が優勢を保っている間に、ドイツがイギリスに勝利すれば、有利な条件で講和できるだろう、と考えていたのです。

実際には、日本が戦端を開いたことにより、アメリカが全面的にヨーロッパ戦線にも参戦、1941年6月に始まっていたドイツとソビエト連邦の戦争でも、ソビエトが攻勢に転じるなど、日本のもくろみは崩れていきました。最終的には日中戦争も含めておよそ310万人の死者を出し、アメリカなどの連合国に降伏することになります。（写真：終戦を告げる昭和天皇のラジオ放送を聞く人々）

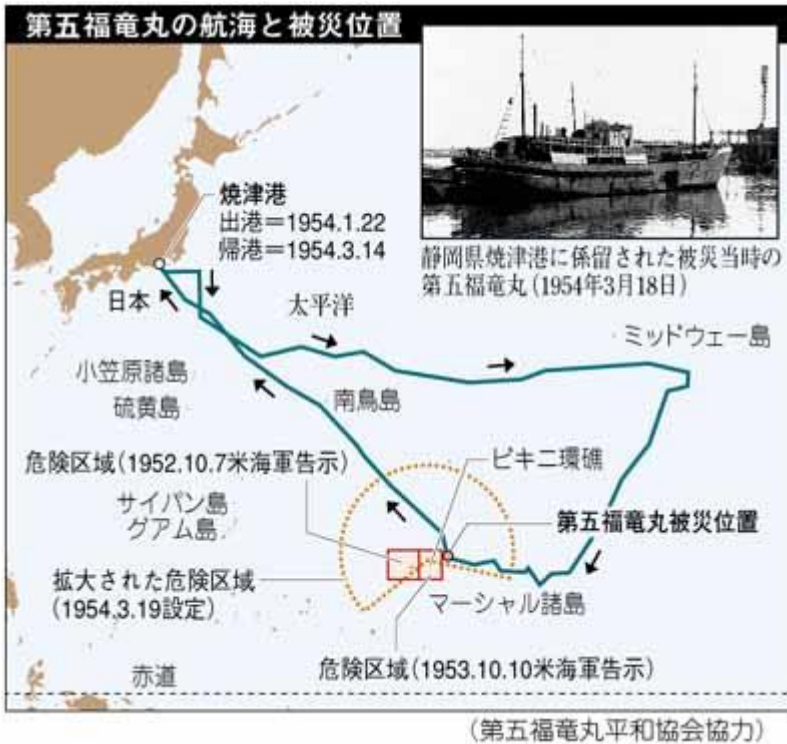
# 第五福竜丸事件

1954年3月1日午前6時45分（現地時間）、米国は国連信託統治領だったマーシャル諸島ビキニ環礁で水爆「ブラボー」の実験を行った。強い放射能を帯びたサンゴ片の「死の灰」が降り注ぎ、公海上で作業中だった遠洋マグロ漁船「第五福竜丸」（静岡・焼津市）の乗組員23人が被ばく。約半年後、無線長だった久保山愛吉さん（40）が亡くなり、人類初の水爆犠牲者となりました。



第五福竜丸は米国の設定した危険水域外で作業していたが、米国が水爆の威力の見積もりを誤ったため、死の灰が予想以上に広がったとされます。

第五福竜丸はその後、東京水産大学（現東京海洋大学）の練習船として使用されたが、67年には廃船となって「夢の島」に放置されていた。しかし、次第に保存を求める声が強くなり、現在は東京都によって夢の島公園の「第五福竜丸展示館」に永久展示されています。（肩書き、名称、年齢はいずれも当時）

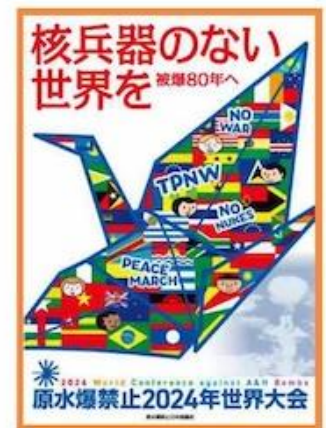


## 第1回原水禁止世界大会とは

1945年8月6日、9日ー広島・長崎に原爆が投下され、2つの街が一瞬にして、「地獄」に突き落とされました。広島、長崎ではその年のうちに約21万人もの尊い命が奪われました。しかし、原爆を使用したアメリカは、広島・長崎への原爆被害が世界に伝わることを恐れ、厳しい報道管制をおこない、実態は日本国民にも、アメリカ国民をはじめ世界の人々にも知らされませんでした。

1954年3月1日、アメリカが太平洋ビキニ環礁でおこなった水爆実験によって日本国民は三度の原水爆による被害を受けました。ビキニ水爆被災事件をきっかけに、広島・長崎の被害、放射能による惨禍を広範な国民が知り、核兵器の廃絶を求める「原水爆禁止署名」が全国でとりくまれ、1年余で当時の有権者の過半数3400万に達しました。

こうした原水爆禁止を求める大きな国民の声を背景に、1955年8月、広島で第1回原水爆禁止世界大会が、翌56年には、長崎で第2回原水爆禁止世界大会が開かれました。以来毎年、世界の人々と連帯して世界大会が開催されてきました。いまや核兵器廃絶は世界の大きな流れに発展しています。





# 現在の原水禁運動が抱える大きな課題

## 福島第1原発の処理水、風評被害へ賠償は120件180億円 7回目の海洋放出が始まる

◆東京新聞 2024年6月28日

東京電力は6月28日、福島第1原発(福島県大熊町、双葉町)の汚染水を浄化処理した後の放射性物質のトリチウムを含む水について、「通算第7回目となる海洋放水を始めた」と発表した。今回は7月中旬の終了を予定している。

海洋放出は昨年8月に始まり、本年度では3回目になる。今回の放出量は約7800トン。トリチウムを含む処理水は、大量の海水と混ぜて濃度を国が設定する排出基準の40分の1未満にする。本年度は計5万4600トンを7回に分けて放出する。

原発周辺での東京電力の海水測定では、これまで1リットル当たり最大29ベクレルのトリチウム濃度を検出。国の基準の1500ベクレル未満を下回っている。一方、放出に反対する中国は、水産物の輸入反しを続けている。東京電力によると、処理水放出に伴う風評被害への賠償件数は6月19日現在で約120件180億円に上がる。(荒井六貴)



## 国民生活を崩壊させた第2次世界大戦時の軍事費膨張…岸田政権の防衛費大幅増は「戦時財政」をなぞっていないか

◆東京新聞 2024年7月6日

東京新聞は連載で【平和国家の現在地】を掲載しています。編集者は2024年7月6日のシリーズ⑤を会員の皆様に紹介します。是非とも8月に各地域で開催される「平和資料展」などで活用して頂ければ幸いです。

◆「前文、略」岸田自公政権は同盟国である米国の要請を背景に、防衛費の大幅増額も決定した。2023年度から5年間で総額43兆円。これまでの1.5倍の水準だ。歴代政権が、1%を目途にしてきた国内総生産(GDP)比は、2027年度は2%へ引き上げる。戦後長く避けてきた建設国債の防衛費への充当も解禁し、艦船の建造費などを賄う。

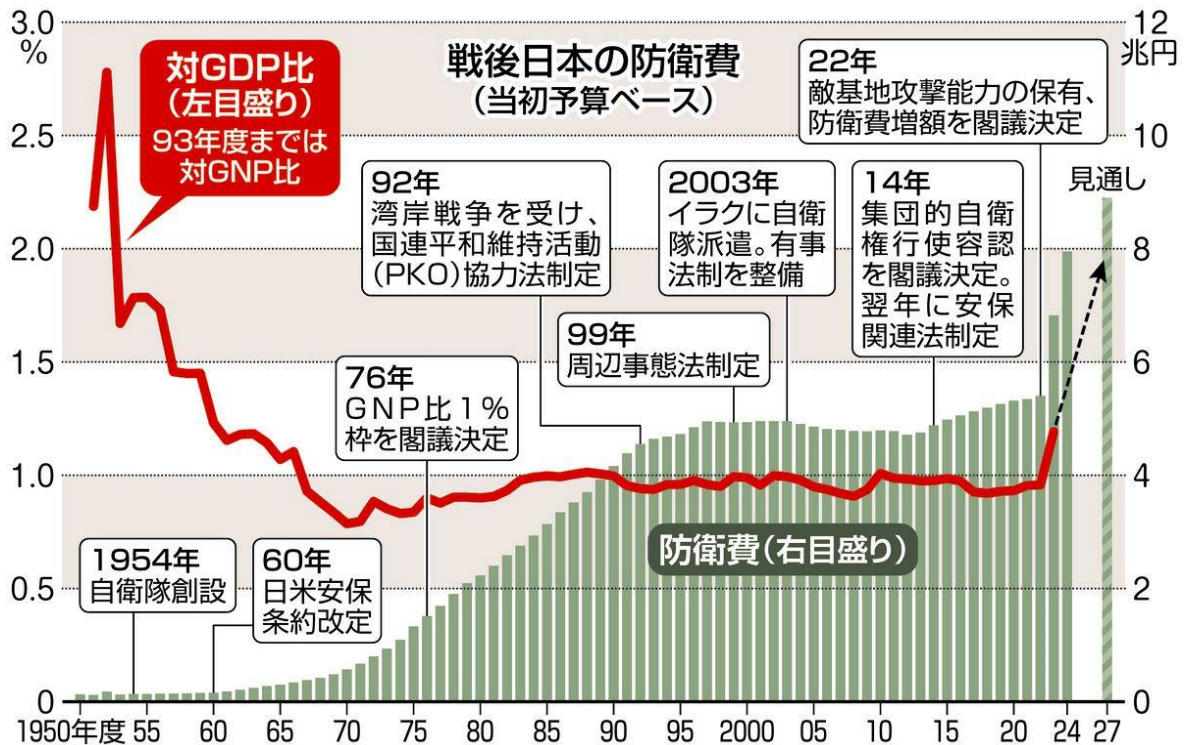
### ◆「打ち出の小槌」だった軍事費特別会計

1937年に日中戦争が始まると、政府は臨時軍事費特別会計を設置。終戦まで決算はなく、詳しい議会報告もいらない「打ち出の小槌」だ。一般会計と合わせた1944年度の歳出額は、開戦時の18倍となる約860億円に急拡大した。一般会計も臨軍会計への繰り入れなど軍事関係の歳出が約7割に上がり、財政全体で戦争遂行を支えた。

## ◆戦費調達に好都合だった国債や借入金

だが、財源の7割は公債や借入金だった。借金への依存度は5割程度の米国や英国に比べ、一段と高かった。関野教授は「国民所得の水準が低いため、増税による税収より国債発行の方が手っとり早く戦費を調達するのに好都合だった」と指摘する。

国民は国債購入の原資となる貯蓄を半ば強制された。戦後、その預貯金も超インフレで実質価値を喪失。財政危機を乗り切るため、戦時中以上の思い税負担も課された。「軍事費膨張が国民生活を崩壊させた事実を記憶しておくべきだ」



## ◆地域の緊張を高める「軍拡の罠」

軍拡に伴う兵器開発や国家の同盟関係は、地域の緊張感を一層高める。いわゆる「軍拡の罠」だ。研究者は、戦前と現代の類似性を指摘する。明治大の山田朗教授（日本近現代史）は航続距離の長い零式艦上戦闘機（ゼロ戦）の完成が、真珠湾攻撃という新戦略の採用につながったとみる。

岸田政権が増額する防衛費で長射程ミサイルの取得や整備を強化する動きを戦前と重ね合わせ、「専守防衛という従来の枠を超え、抑止力の存在にならねない」と懸念を示す。

1940年に結ばれた日独伊三国同盟は日中戦争の打開や勢力圏の拡張をねらったものの、米英を刺激し太平洋戦争に突入する引き金となった。「軍拡が軍事同盟と結び付くと、結果的に相手を追い込んだり結束させたりし、軍拡の連鎖に火を付けてしまう」と説く。

## ◆「軍縮カードを持ち、智慧を絞って」

米中が対立し分断が深まる世界で、加速する日米の一体化に危うさを感じるのもそのためだ。山田教授は「戦前の『国体護持』のように、日米同盟の維持が絶対的な目的となっている。米国の戦略に振り回され、防衛力のあり方に国民の声が及んでいない」と指摘し、こう警鐘を鳴らす。「軍縮のカードを持ち、近隣諸国との付き合い方に智慧を絞らなければ、緊張を高めるばかりだ」

来年で戦後80年。軍拡がたどった歴史の教訓は今も生きているのか。千鳥ヶ淵に眠る37万柱の遺骨が静かに問いかけている。（近藤統義）

（文責：秋山一 静岡県勤協連）

## 各地区活動報告

### ☆清水地域勤労協

### 平和パネル展「原爆と峠三吉の詩」

日時 8月1日(木)～14日(水)

会場 辻生涯学習交流館

(静岡市清水区宮代町5-75)

原爆詩集で有名な峠三吉の写真パネル展を開催します。

(写真：峠三吉詩碑・平和記念資料館北に建立)



### <政治まんが>「令和枯れすすぎ」 佐藤正明傑作選「一笑両断」 東京新聞



## つもる話は アフター ファイブに。

仕事帰りにサクッと  
夕方チャットで  
お気軽に相談

《ろうきん》全店OPEN!  
**水曜よりみち相談会**  
17:00~19:00  
毎週水曜日 夕方 **予約優先**<sup>※1</sup>

県内(ろうきん)の全営業店で開催中!

**ローン**のこと、**お金**のこと。  
ご相談内容が充実。  
住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、  
預金や個人向け国債、投資信託、個人年金保険の  
ご相談もお取扱いします。<sup>※2</sup>  
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

## はずむ話は デイ タイムに。

日曜にじっくり。  
家族一輪がナイス。

日曜のんびり相談会  
9:00~12:00 13:00~16:00  
毎週日曜日 **予約制**

県内(ろうきん)のローンセンターで開催中!

週末はご家族で。 **予約制**  
3ローンセンターでは土曜日も相談OK。  
お客さまの声にお応えして土曜日も相談会を開催。

土曜日開催店

- ◎浜松中央ローンセンター
- ◎静岡中央ローンセンター
- ◎富士ローンセンター

働く人に便利な  
2つの「相談会」。

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。 ※いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。  
 ※2 個人向け国債、投資信託、個人年金保険のご相談は予約制となります。

《ろうきん》が初めての方も大歓迎。ぜひお近くの《ろうきん》へ。

お近くの  
(ろうきん)は  
こちらから!

スマホで  
アクセス!

いつもあなたの目線で。  
**静岡ろうきん**

お問合せ・ご予約は

ビボパdeろうきん 携帯電話からでもOK!  
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00  
**0120-609-123**

インターネットホームページ  
<https://shizuoka.rokin.or.jp>

# 住まいの保障

## 住まいる共済

火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

**point**

自然災害の保障が充実  
古い住宅や家財でも「再取得価額」で保障  
住宅の焼破損割合が70%で全焼扱い  
365日・24時間事故受付

公式キャラクター  
ビットくん

! オススメ !!

基本の保障

火災共済

火災などのとき  
落雷の被害も保障の対象です。

台風・降雪などのとき

地震・台風などを幅広くカバー!

自然災害共済

地震などのとき

台風・降雪などのとき  
火災共済よりも保障額が  
さらに手厚くなります。

※自然災害共済単独でのご加入はできません。

自然災害共済

には2つのタイプがあります。

手厚い保障の **大型タイプ** 手頃な掛金の **標準タイプ**

どちらか1つお選びいただけます。

+ 特約でさらに安心をプラス

① 類焼損害保障特約 ② 個人賠償責任共済  
③ 盗難保障特約 ④ 借家人賠償責任特約

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

静岡推進本部  
(静岡県労働者共済生活協同組合)

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会

お問い合わせは  
所属団体まで

たすけあいの輪をむすぶ